



平成22年9月期 第2四半期決算短信

平成22年5月11日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ

上場取引所 東

コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 拓治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 長縄 明彦

TEL 03-5400-5444

四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第2四半期の連結業績(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年9月期第2四半期 | 9,866 | △7.1 | 254 | 502.9 | 285 | — | 210 | — |
| 21年9月期第2四半期 | 10,624 | — | 42 | — | △354 | — | △452 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年9月期第2四半期 | 18.28 | — |
| 21年9月期第2四半期 | △66.11 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年9月期第2四半期 | 12,886 | 5,804 | 44.7 | 415.60 |
| 21年9月期 | 13,255 | 2,629 | 19.4 | 375.62 |

(参考) 自己資本 22年9月期第2四半期 5,753百万円 21年9月期 2,570百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 22年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 22年9月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|------|-------|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 18,610 | △11.9 | 478 | 359.6 | 423 | — | 27 | — | 2.35 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年9月期第2四半期 13,869,200株 21年9月期 6,869,200株

② 期末自己株式数 22年9月期第2四半期 25,040株 21年9月期 24,650株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年9月期第2四半期 11,510,952株 21年9月期第2四半期 6,845,103株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。

実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年10月1日から平成22年3月31日までの6ヶ月間)における当社グループを取り巻く環境は、国内景気の一部に景気低迷からの回復の兆しが見られたものの、雇用情勢・所得環境の悪化が続いており、厳しい状況で推移しました。

このような経営環境におきまして、当社は、平成21年12月25日を払込期日として、UCC上島珈琲株式会社(現UCCホールディングス株式会社)を割当先とした第三者割当による募集株式(7,000,000株)の発行を行い、30億100万円の増資を実施しました。

業績につきましては、新体制のもとで「コーヒー関連事業」に事業の集中化を図ることとし、「飲食関連事業」や「コーヒー関連以外の仕入商材販売事業」など周辺事業の整理・縮小を進めることとしました。

「コーヒー関連事業」につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの他、業務用コーヒー、家庭用コーヒーの分野におきましてOEM製品、NB・PB製品の販売に注力しました。景気悪化の影響と競争激化により販売単価下落の影響を受けましたが、事業再生計画の推進にかかる100日プランの完遂により、新規顧客の獲得と売上原価の低減、さらに販売費・一般管理費の低減を図りました。平成22年3月31日付で持分法適用関連会社であるサンカフェ株式会社の当社が保有する株式の一部を譲渡しましたが、当株式譲渡により個別で約1億4700万円の特別利益を計上しましたが、連結上の特別利益は発生しておりません。また、海外においては右妮咖啡(上海)有限公司を通しての事業であり、その進捗が当初計画を下回る状況が続いております。

以上の結果、「コーヒー関連事業」の当第2四半期連結累計期間の売上高は81億3400万円(前年同四半期比2.9%減)、その営業利益は2億9000万円(前年同四半期比748.5%増)となりました。

「飲食関連事業」につきましては、当第2四半期連結累計期間まで連結子会社であった株式会社インスタメディア社を通しての事業であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は14億2500万円(前年同四半期比36.0%増)、その営業利益は2900万円(前年同四半期の営業利益は△1100万円)となりました。なお、当社は新体制のもとで「コーヒー関連事業」に事業の集中化を図ることとした事業再生計画の方針に従い、周辺事業の整理・縮小を進めた結果、平成22年4月13日付で当社が保有する株式会社インスタメディア社の株式全株を売却したため、同社は連結子会社から外れております。

「コーヒー関連以外の仕入商材販売事業」につきましては、食品スーパーマーケットへ食品などの仕入商材を販売する事業であり、当第2四半期連結累計期間の売上高は2億2900万円(前年同四半期比79.6%減)、その営業利益は000万円(前年同四半期比91.4%減)となりました。当該事業につきましても、上述の事業再生計画の方針に従い、当第2四半期連結会計期間の始めに当該事業を終結しました。

「その他の事業」につきましては、当社グループは連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業であり、パルプモールド製品の製造・販売を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は7700万円(前年同四半期比0.2%増)、その営業利益は1500万円(前年同四半期比20.1%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は98億6600万円(前年同四半期比7.1%減)、営業利益は2億5400万円(前年同四半期比502.9%増)、経常利益は2億8500万円(前年同四半期の経常利益は△3億5400万円)、四半期純利益は2億1000万円(前年同四半期の四半期純利益は△4億5200万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末比3億6800万円減少し、128億8600万円となりました。増減の内訳は、流動資産が2億6200万円増加しましたが、その主な要因は受取手形及び売掛金が8億円増加しましたが、現金及び預金が3億1200万円、商品及び製品が5700万円、原材料及び貯蔵品が4500万円、その他が1億2900万円それぞれ減少したことによります。また、固定資産が6億3100万円減少しましたが、有形固定資産が1億9700万円、投資有価証券が3億6700万円それぞれ減少したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末比35億4300万円減少し、70億8100万円となりました。増減の内訳は流動負債が35億1200万円減少しましたが、その主な要因は短期借入金が22億9400万円、支払手形及び買掛金が6億2800万円、1年内返済予定の長期借入金が5400万円それぞれ減少したことによります。また、固定負債は3000万円減少しました。

純資産合計は、前連結会計年度末比31億7400万円増加し、58億4000万円となりました。この結果、当第2四半期の自己資本比率は44.7%となり、前連結会計年度末比25.3ポイント増加しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

個人消費の回復が遅れているなど、厳しい経営環境が続いております。今後の連結業績予想につきましては、需要回復の見通しが厳しい状況にあり、原材料費の上昇による原価高も想定され、不透明な状況にありますが、通期は売上高186億1000万円、営業利益4億7800万円、経常利益4億2300万円となる見込みであります。なお、当期純利益につきましては連結子会社であった株式会社インスタメディア社を連結子会社から除外したことにより、特別損失が計上されるため、当初計画値と同様となる見込みであります。

詳細につきましては、平成22年5月11日付「平成22年9月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

1. 固定資産の減価償却費の算定方法

主として定率法を採用しているため、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

税金費用の計算については、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末に使用した将来の業績やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 963,205 | 1,276,174 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,118,831 | 3,317,883 |
| 商品及び製品 | 232,513 | 289,966 |
| 仕掛品 | 22,821 | 26,075 |
| 原材料及び貯蔵品 | 277,574 | 323,158 |
| 繰延税金資産 | 3 | 158 |
| その他 | 123,248 | 253,137 |
| 貸倒引当金 | △13,580 | △24,333 |
| 流動資産合計 | 5,724,618 | 5,462,222 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 5,123,386 | 5,159,565 |
| 減価償却累計額 | △1,580,550 | △1,499,383 |
| 減損損失累計額 | △342,958 | △324,903 |
| 建物及び構築物(純額) | 3,199,877 | 3,335,278 |
| 機械装置及び運搬具 | 3,251,342 | 3,261,916 |
| 減価償却累計額 | △2,581,462 | △2,542,593 |
| 減損損失累計額 | △197,979 | △206,498 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 471,900 | 512,824 |
| 土地 | 1,729,525 | 1,729,525 |
| 建設仮勘定 | 50 | 52 |
| その他 | 309,761 | 347,931 |
| 減価償却累計額 | △193,508 | △212,555 |
| 減損損失累計額 | △19,793 | △18,122 |
| その他(純額) | 96,459 | 117,253 |
| 有形固定資産合計 | 5,497,813 | 5,694,933 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 93,564 | 100,283 |
| 無形固定資産合計 | 93,564 | 100,283 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 710,192 | 1,077,536 |
| 破産更生債権等 | 3,993,457 | 3,987,586 |
| 繰延税金資産 | 105,820 | 105,820 |
| その他 | 476,992 | 533,251 |
| 貸倒引当金 | △3,715,965 | △3,706,235 |
| 投資その他の資産合計 | 1,570,496 | 1,997,958 |
| 固定資産合計 | 7,161,874 | 7,793,175 |
| 資産合計 | 12,886,492 | 13,255,398 |

(単位:千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,174,025 | 3,802,327 |
| 短期借入金 | 3,241,902 | 5,536,550 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 28,010 | 82,276 |
| 未払法人税等 | 18,199 | 14,996 |
| 賞与引当金 | 42,641 | 72,974 |
| 事業構造改善引当金 | 54,029 | 102,900 |
| その他 | 393,775 | 853,482 |
| 流動負債合計 | 6,952,583 | 10,465,506 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 18,050 | 29,500 |
| 負ののれん | 80,931 | 94,419 |
| その他 | 30,327 | 36,296 |
| 固定負債合計 | 129,308 | 160,216 |
| 負債合計 | 7,081,892 | 10,625,723 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,216,500 | 2,711,500 |
| 資本剰余金 | 1,020,799 | 2,898,600 |
| 利益剰余金 | 618,819 | △2,935,270 |
| 自己株式 | △38,499 | △38,282 |
| 株主資本合計 | 5,817,619 | 2,636,547 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △16,104 | △30,247 |
| 為替換算調整勘定 | △47,887 | △35,348 |
| 評価・換算差額等合計 | △63,991 | △65,596 |
| 少数株主持分 | 50,972 | 58,724 |
| 純資産合計 | 5,804,600 | 2,629,674 |
| 負債純資産合計 | 12,886,492 | 13,255,398 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日) |
|---------------|--|--|
| 売上高 | 10,624,703 | 9,866,979 |
| 売上原価 | 8,656,584 | 7,692,609 |
| 売上総利益 | 1,968,118 | 2,174,369 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,925,898 | 1,919,833 |
| 営業利益 | 42,219 | 254,536 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,961 | 1,119 |
| 受取配当金 | 1,670 | 1,202 |
| 有価証券運用益 | — | 447 |
| 持分法による投資利益 | — | 35,092 |
| 負ののれん償却額 | 13,488 | 13,488 |
| 受取家賃 | 32,388 | 37,245 |
| デリバティブ利益 | — | 46,988 |
| 為替差益 | — | 24,271 |
| その他 | 10,492 | 19,949 |
| 営業外収益合計 | 60,000 | 179,806 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 56,446 | 55,529 |
| 有価証券運用損 | 56,344 | — |
| 持分法による投資損失 | 69,011 | — |
| デリバティブ損失 | 39,947 | — |
| 支払手数料 | — | 35,217 |
| 株式交付費 | — | 32,126 |
| 貸倒引当金繰入額 | 155,000 | — |
| その他 | 80,172 | 25,806 |
| 営業外費用合計 | 456,922 | 148,680 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △354,701 | 285,662 |
| 特別利益 | | |
| 賞与引当金戻入額 | — | 22,946 |
| 貸倒引当金戻入額 | 7,161 | 1,529 |
| 投資有価証券売却益 | 2,300 | 1,236 |
| その他 | — | 7,463 |
| 特別利益合計 | 9,461 | 33,175 |

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 666 |
| 固定資産除却損 | 1,820 | 22,798 |
| 投資有価証券評価損 | 105,707 | — |
| 関係会社株式売却損 | — | 37,441 |
| 減損損失 | 19,488 | 26,657 |
| その他 | — | 19,636 |
| 特別損失合計 | 127,016 | 107,200 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △472,256 | 211,637 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,852 | 5,608 |
| 法人税等調整額 | △2,160 | 155 |
| 法人税等合計 | 3,692 | 5,763 |
| 少数株主損失(△) | △23,419 | △4,524 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △452,529 | 210,398 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年12月25日付でUCC上島珈琲株式会社(現UCCホールディングス株式会社)から第三者割当増資の払込みを受けました。また、平成21年12月22日開催の定時株主総会決議に基づき、平成22年2月1日(債権者保護手続の完了による効力発生日)に、資本準備金4,403,600千円のうち3,893,200千円及び利益準備金156,800千円の全額を減少し、その他資本剰余金と繰越利益剰余金に振り替えるとともにその他資本剰余金3,893,200千円のうち3,382,800千円及び別途積立金174,000千円の全額を当期の繰越利益剰余金に振り替え、欠損補填いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が1,505,000千円増加、資本準備金が2,388,200千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が4,216,500千円、資本準備金は510,400千円となっております。

6. その他の情報

(重要な後発事象)

当社は、平成22年4月13日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社インスタメディア社の当社保有全株式を同社代表取締役荒井隆是氏に譲渡することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

(1) 株式譲渡の理由

当社は、トラベルカフェとアーキテクトカフェを展開する株式会社インスタメディア社を平成17年12月より子会社化し支援してまいりましたが、この度、同社代表取締役である荒井隆是氏より、マネジメント・バイアウトの申し出があったことを受け、この機会に当社保有全株式を譲渡することが、当社グループの事業ポートフォリオの組替え及び企業価値向上に資するとの判断により、本株式譲渡を決定いたしました。

(2) 株式の譲渡先

| | |
|--------|-------------------------------|
| 氏名 | 荒井 隆是 |
| 当社との関係 | 当社連結子会社である株式会社インスタメディア社の代表取締役 |

(3) 日程

| | |
|---------|------------|
| 取締役会決議日 | 平成22年4月13日 |
| 株式譲渡日 | 平成22年4月13日 |

(4) 異動する子会社の概要(平成21年12月31日現在)

| | | |
|-----------|-------------------------------|--------------|
| 名称 | 株式会社インスタメディア社 | |
| 所在地 | 東京都港区西新橋2丁目11番9号 | |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 荒井 隆是 | |
| 事業内容 | 飲食店の経営、店舗・営業施設のメディア化及びコンサルタント | |
| 資本金 | 300百万円 | |
| 設立年月日 | 平成13年7月11日 | |
| 従業員数 | 34名(パート・アルバイトを含まない) | |
| 当社との取引内容 | 製品・商品販売 | |
| 大株主及び持株比率 | 株式会社ユニカフェ | 9,600株 67.6% |
| | 荒井 隆是 | 2,700株 19.0% |

(5) 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況及び譲渡価額

| | |
|-----------|---|
| 譲渡株式数 | 9,600株(所有割合:67.6%) |
| 異動後の所有株式数 | 0株(所有割合:0.0%) |
| 譲渡価額 | 9,600円(1株当たり譲渡価額:1円) |
| 譲渡価額の算定根拠 | 譲渡価額につきましては、株式会社インスタメディア社が債務超過の状態であり、将来の事業価値が見出せないため、上記の譲渡価額といたしました。 |
| 売却損益 | 本株式譲渡により、株式会社インスタメディア社は連結子会社から除外されます。また、特別損失として198百万円の子会社株式売却損を計上する見通しです。 |

(6) その他重要な特約等

本株式譲渡に伴い、当社は、荒井隆是氏との合意に基づき、株式会社インスタメディア社の財務面の改善を図るため、当社に対する貸付金及び未収利息1,492百万円を債権放棄いたします。

個別決算につきましては、前期において上記の債権放棄額について引当金を計上しておりますので影響は軽微であります。